

輸入 A 型・B 型肝炎混合ワクチンの接種説明同意書

国内で承認されているワクチンに比べて、スケジュールや有効性の面で輸入ワクチンが推奨される場合に、輸入ワクチンをお勧めすることがあります。

ワクチン名；ツインリックス（グラクソスミス社製）

A 型肝炎、B 型肝炎はそれぞれ国内で承認されたワクチンがありますが、輸入 A 型・B 型混合ワクチンには以下の 3 つのメリットがあります。

- ①混合ワクチンのため 1 本で接種可能
- ②国産ワクチンに比べて B 型肝炎の抗体を獲得しやすい（B 型肝炎ワクチンは加齢と共に免疫を獲得しにくくなり、国産ワクチンでは 30 歳以上に 3 回接種して 75%程度、輸入ワクチンのツインリックスは 3 回接種で 90%以上に免疫獲得）
- ③接種期間の短縮が可能（国産ワクチンは期間短縮が認められていません）

接種方法；18 歳以上の方に対して 3 回接種（初回接種後、1 ヶ月後に 2 回目、6 ヶ月後に 3 回目）

★緊急渡航の場合には、初回接種後、1 週後に 2 回目、3 週から 4 週に 3 回目、1 年後に 4 回目の接種方法があります

接種料金；15000 円

副反応；接種部位の発赤や痛み、腫脹、倦怠感、頭痛、アレルギー反応（稀）など

注意事項；世界で使用されている非常に安全性の高いワクチンですが、国内未承認です。副反応や後遺症が生じた時は、国の救済処置や補償の適応外ですが、輸入代行業者が提供する輸入ワクチン副作用被害補償制度の適応となる場合があります。詳細については、TSUBAMElabo のホームページ（<https://www.tsubamelabo.com>）でご確認ください。

ご不明な点がありましたら、医師や看護師にお尋ねください

ごとう内科・腎移植内科クリニック院長様

上記のように実施ワクチンの説明を受けて理解しましたので、接種に同意します。また同意書の控えを受け取りました。

年 月 日

本人署名 (印)

代諾者 (印) (本人との関係；)